

3 H28年度の取り組みについて

※以下、H28年度「校内研修の手引き」より

1 研修の日について

- ・基本的に「毎週火曜日」が研修の日になります。
- ・そのうち月一回、全体または学部の研修を行います。
その他の火曜日は必要に応じてそれぞれの学部やグループで授業の振り返り等を行ってください。
- ・また、後述する「教室フリートーク」を火曜日の研修の日に行います。



2 放課後毎日15分の振り返りについて

<ねらい>

- ・各授業担当者間で授業改善について話し合うことが習慣化する。
- ・各授業担当者間でそれぞれ授業を工夫し共通理解を図ることができる。

<方法>

- ・毎日放課後15:10～15:25を振り返りの時間とします。
- ・基本的に他の会議等は15:30～実施します。
- ・曜日毎の実施予定、場所などは※別紙をご覧ください。
- ・月一回記録を1枚以上データまたは紙で提出してください。データ化しイントラネットで閲覧できるようにします。



<各教科等のT1の先生へお願い!!>

- ① 毎回、振り返りの実施の有無を授業担当者へ声がけしてください。
「振り返り始めます!」「今日はありません。」「回覧にします!」など
※各T1の先生については、別紙で確認してください。
- ② 授業について振り返りの進行を行ってください。
※記録用紙と、進行の例は別紙の振り返りシートを参考にしてください。
※記録用紙は研修部作成の物でも学部独自の物でもかまいません。
- ③ 必要に応じて、振り返りの時間外でも、授業についての話し合いを行ってください。
※振り返りの方法は、自由にそれぞれ工夫してください。
(例: 回覧をまわす、記入用紙を配付しておく、参加できる人のみで行い記録を回覧など)

研修部が声をかけなくても、各学部や授業者間で「やろう!」となることが理想です!!



3 校内研修・研究授業について

<ねらい>

- ・テーマを決めて学部等で年間を通して授業づくりと改善を行うことができる。

<方法>

- ・年二回、福島大学の内山登紀夫先生からご指導いただきます。

第一回：7月8日（金） 第二回公開：12月14日（水）

- ・数時間の単元を組み、学部ごとに授業を行います。内山先生来校時に、研究授業と事後研究会を行います。
- ・単元開始前に、別紙「ステップアップシート」を作成する。研究授業時は「略案（別紙様式）」と「授業改善チェックシート」も添付資料とする。
- ・なお、第二回：12月14日（水）は、「一般公開」「内山先生講演会」を行います。外部からの参加も呼びかけます。
- ・今年度、学部ごとに次の授業について主に授業づくりと改善を行います。



小学部→第一回・第二回「生活単元学習」※1学級の授業

中学部→第一回・第二回「生活単元学習や自立活動」※全学級の授業

高等部→第一回「作業学習」、第二回「キャリア班（清掃グループ）」※1班の授業

※別途、初任者研修、経験者研修Ⅰ・Ⅱの研究授業と事後検討会を実施します。

授業の参観と事後研の参加のご協力をお願いします。

（授業のビデオの放課後上映やPCでの視聴方法を検討します）

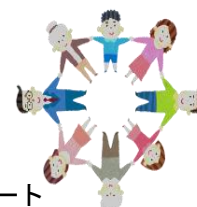
4 「つなげるシート」の作成について

<ねらい>

- ・学部内、他学部の児童生徒について実態や課題を共通理解できる。

<方法>

- ・4つの観点からの実態とねらい、写真を多く入れたシートにまとめる。※別紙シート
- ・イントラネットで全員が閲覧できるようにする。
- ・12月末頃までに全児童生徒について作成する。



5 「教室フリートーク」について

<ねらい>

- ・学部内、他学部の児童生徒の実態やねらい、教材教具や教室環境などについて共通理解し、自由に意見交換を行うことができる。

<方法>

- ・年3回程度、担任との意見交換を行う。
- ・準備物や提出物は無し。参加は自由。
- ・5月17日（火）高等部の教室、5月31日（火）中学部の教室、8月30日（火）小学部の教室 16:00～16:30に行う。
- ・進行は研修部が行う。



6 「授業づくりサポート」について

- ・児童生徒の実態把握や授業づくり、教材教具の工夫や教室環境などについて、研修部と一緒に考えます。特に提出物などありません。お気軽にお申し出ください。



7 「福島大学学生の授業見学」について

<ねらい>

- ・福島大学生からの質問などに答えることで、授業のねらいや支援の意図をより明確にする。

<方法>

- ・授業参観を行い、研修部が中心に質問などに答える。
- ・2月17日（金）に実施



8 各教科等の振り返り（教科会）について

<ねらい>

- ・各教科等の研究組織（別紙）をもとに、それぞれの課題を明確にして学部間の連携を図る。
- ・「H29学習指導のための資料」を作成する。

<方法>

- ・年二回の係会を実施します。

第一回：4月19日（火） 第二回：12月20日（火）

- ・教務部からの教育課程についての話し合いを行います。



9 研修に関する情報提供

- (1) 各種、県内・全国の研修案内
- (2) 研修図書コーナーの設置
- (3) 月刊誌「実践障害児教育」の回覧



10 アンケートなどの実施

- ・適宜、反省用紙の記入やアンケートを実施しますので、ご協力お願い致します。

